

令和5年度 一般入学者選抜の選抜・評価方法

学校番号 70

千葉県立我孫子東高等学校 全日制の課程 普通科

1 期待する生徒像

次のいずれかに該当する生徒

- ア 本校の「育てたい生徒像」の趣旨に沿って、充実した学校生活に取り組む生徒
- イ 本校のスクール・ポリシー「入学者の受け入れに関する方針」に沿って学びや学校生活に意欲的に取り組む生徒

2 選抜資料

(1) 学力検査	5教科の学力検査の得点
(2) 調査書	中学校の校長から送付された調査書
(3) 学校設定検査	学校が定めた次の検査の結果
面接	受検者3名・評価者2名の集団面接 検査時間：1グループ15分程度

3 評価項目及び評価基準

(1) 学力検査〔500点満点〕

評価項目	評価基準
ア 5教科の得点合計	5教科（各教科100点満点）の合計500点満点で評価する。
イ 個々の教科の得点	0点の教科がある場合には、審議の対象とする。

(2) 調査書〔320点満点〕

アの数値に、エ、オ、カについて加点（上限50点）したものを調査書の得点とする。

評価項目	評価基準
ア 教科の学習の記録	各教科の評定の全学年の合計値に $K=2$ を乗じた数値で評価する。 評定1または未評価の教科がある場合には、審議の対象とする。
イ 出欠の記録	3年生における欠席日数が20日以上、または3年間の欠席日数の合計が100日以上ある場合には、審議の対象とする。
ウ 行動の記録	○が1つもない場合は、審議の対象とする。
エ 特別活動の記録	学級活動、生徒会活動、学校行事において、特に積極的に取り組んだと認められる記述については、本校の基準により加点をする。
オ 部活動の記録	特に積極的に取り組んだと認められる活動、成績については、本校の基準により加点する。
カ 特記事項	ボランティアや学校外での顕著な活動、あるいは英語・漢字・数学・珠算の各検定については、本校の基準により加点する。

キ 総合所見	特に優れた内容と認められる記載がある場合には、総合的に判定する際の参考とする。 記載内容に問題があると判断された場合には、慎重に審議する。
--------	--

(3) 学校設定検査（面接）〔100点満点〕

2名の評価者が、次の4つの評価項目ごとに、各評価基準に基づき、a～dの4段階で評価する。

評価項目アおよびイについては、aを15点、bを12点、cを5点、dを1点、ウおよびエについては、aを10点、bを8点、cを4点、dを1点とし、2名の評価者の評価（各50点満点）を合計し、得点化する。評価dがある場合は、審議の対象とする。

評価項目	評価基準
ア 志望の動機	本校の理念及び期待する生徒像を理解しており、志願する動機及び理由が適切である。
イ 高校生活への意欲	高校生活に積極的、意欲的かつ誠実に取り組むことができる。
ウ 質問に対する応答	設問に対する理解力があり、適切に応答できる。
エ 態度・身だしなみ	面接に真剣な態度・身だしなみで取り組んでいる。

4 選抜方法

(1) 選抜の方法

「学力検査の得点」、「調査書の得点」及び「学校設定検査（面接）の得点」を全て合計した「総得点」により順位をつけ、選抜のための資料を慎重に審議しながら、募集人員までを入学許可候補者とする。

<総得点の満点の内訳>

学力検査 の得点	調査書の得点		学校設定検査の得点	総得点
	評定（K=2）	加点	面接	
500点	270点	50点	100点	920点

(2) その他

ア 自己申告書が提出された場合には、選抜資料に加える。ただし、提出されたことにより、不利益な取扱いをしない。

イ 入学許可候補者とした者のうち、隣接県公立高等学校入学志願者取扱協定による入学許可候補者数が、細部協定書の示す制限比率を超えていないことを確認する。

5 その他

過年度卒業者については、学校設定検査終了後、別途個別面談を行う。